

国民健康保険税の課題

7日の一般質問で

私の一般質問が予定より一日ずれて7日になりました。取り上げた最初の問題は国保税についてです。

国民健康保険の現状

上越市の国

保税は、合併前に約10%、合併後にさらに約10%引き下げ、かつて県内で一番高かった税額が、今では真ん中位にまで下つてきました。しかし医療費の増加でここ2年は赤字決算です。その上、積立金もほとんど底をついてしまいました。そんなことから、20年度には大幅な引上げをしないと「財政破たん」が懸念される事態におちいつています。

今後の収支見通し (単位：百万円)

年度	入	出	不 額
平 1 年度			
平 20年度			
平 21年度			
平 22年度			

一般会計から繰り入れを

私の質問の主旨は、財源不足分を値上げに求めるのではなく、一般会計からの繰り入れによってまかなうことを求めたものです。そして、その繰り入れに対する国の補助を求めること、日本共産党が先の参院選で掲げた「福祉一兆円プラン」を実現すれば、自治体の財政負担が軽減されるので、国に要請するよう求めました。

法廷外繰入を検討する

市長は「法定外繰入れを含めた、あらゆる措置を検討する」と答弁しました。以前から何回も一般会計からの繰り入れを求めてきましたが、その際の答弁は、「未加入者に不公平感を与

国保財政調整基金の残高 (単位：千円)

年度	取 額	積立額	年度 高
平 1 年度	0	445,750	845,960
平 17年度	250,000	180,170	776,130
平 1 年度	440,000	70,156	406,286
平 1 年度	340,000	850	67,136

えるので、繰り入れはしない」というものでした。それから見ると「大前進」の答弁です。

繰入要求が一つの流れに

12日の休会日に厚生常任委員会が開かれ、今後の方針について説明がありました。説明内容は、一般質問での市長答弁に沿ったものでした。

大きな変化がありました。わが党以外にも「繰り入れ」を求める議員が現れたことです。私が議員になって11年目にして、初めての出来事です。国保税の現状が、もはや一般会計からの繰り入れなしには運営できなくなっているという事態の反映かと思えます。

この流れを大きくして、少しでも値上げを抑えることができればと思います。

日本共産党上越市議会議員 杉本敏宏の

市政レポート

2007年12月16日 No.168
発行・杉本敏宏事務所
上越市東本町5丁目1番38号
TEL 025(524)3787 FAX 025(524)3832

何が何でも民間委託進めます

学校給食調理の民営化

仲田議員の一般質問―新潟労働局が教育委員会に行った指導について―に対する教育長の答弁で、何が何でも学校給食の民間委託を進めようという姿勢が明らかにになりました。

市教委は学校給食調理員を民間委託する方針を策定し、十分な論議や準備がないまま、城北中での「試行」をはじめました。そして「試行の検証を行った後、20年度にはさらに4校に広める計画を明らかにしています。

今回の労働局の指導は、城北中での委託が請負契約であるのに、労働者派遣のように扱っていた―いわゆる偽装請負―と指摘されたものです。行政が法令違反を犯していたとして改善を求められたものです。

指導に対して、改善するごとはもちろん、本来ならば、振り返って「民間委託の是非」を再検討すべきだと思っております。ところが教育長の答弁では、「労働者派遣を検討する」というのですから、労働局の指導に対する反省が全く見られません。「偽装請負と疑われたのなら、派遣そのものにしてしまえ」というわけです。「偽装請負が違反なら、法改正して違反でなくすればいい」という大企業と同じ発想です。

11日の一般質問の最後は、水澤議員でした。「地域協議会不要論」です。それに木浦市長が答え切れていないのです。まあ、「完敗」でしょうか。「必要論者」の私としては、「困ったな」ということです。

本会議終了後に、元安塚町長である矢野学議員に聞いてみました。

― さっきの議論
― 矢野さんは町長時代に、施設建設の話なんか、町内会長会に諮問してたんですか。

― そんなことしないよ。政策決定のために諮問委員会に諮問するけど、町内会長会はその組織じゃないからね。

― 私もそう思ったんだけど、経験

議会―地域協議会―町内会長会

その役割の違いは、明白なんです

― 者の意見を聞きたくて。

― 諮問委員会から出てきた意見を参考にして、首長が決める訳だよ。それが首長の責任だね。

― そうですよ。首長の責任で政策決定して、議会に提出する。それで、もしその案件が、住民ニーズから離れていけば、議会で否決すればいいわけで、それが議会の役割ですよ。

― その通りだね。
― そうすれば、議会―地域協議会―町内会長会のそれぞれの役割と違いがはっきりするのね。

― そう答弁すればいいんだよ。
― 考えてみれば、たったこれだけのことなんです。それを的確な（首長の責任でという）答弁をしないものだから、1時間も質問が続くことになってしまうわけです。逆に言えば、市長自身が地域協議会導入の本当の意味を、理解し得ていないから、あんな答弁しかできないのでしょうか。旧市への地域協議会導入が、遠のいてしまったように思いました。